



新年経済懇談会

CONTENTS

- 2 ——— 新年経済懇談会を開催
6 団体新春懇談会
主な今後の動き
- 3 ——— 先月の事業 Pick up
- 4-5 ——— SERIES
職員の気になるキーワード
射水市企業見学バスツアーのお知らせ
- 6 ——— 青年部だより
- 7 ——— インフォメーション
金融関係／主な公的融資制度の利率
高岡法人会からのお知らせ
パソコン・スマホで確定申告！
いみず塾スケジュール
- 8 ——— 会員事業所紹介コーナー

＼旬なお知らせはこちらよりご覧ください！



HP

新年経済懇談会を開催



▲衆議院議員 橘慶一郎様 ▲参議院議員 野上浩太郎様 ▲参議院議員 堂故茂様

1月13日(金) 第一イン新湊において、本所が主催する新年経済懇談会を開催しました。新田知事はじめ国会議員、官公庁、国、県、市議会や関係機関、本所役員・議員など、106名が参加しました。御来賓の皆様からは近況を含め挨拶をいただき、県が策定しているウェルビーイングの話題、新しい人材を育成するため富山県立大学の学部増設などのお話をいただきました。山崎議長の乾杯の発声後、時間の許す限り地域経済の発展や当地域の将来について意見交換が行われ、大いに盛り上がり、永森県議の万歳、本所より三箇副会頭が来賓万歳を行い、新年経済懇談会を閉会しました。

6 団体新春懇談会



1月5日(木) 2023新春懇談会を第一イン新湊で開催しました。この新春懇談会は、射水市、射水市議会、射水商工会議所、射水市商工会、いみず野農業協同組合、新湊漁業協同組合の6団が順に幹事となり実施しています。(今回は本所が幹事) 当日は121名が出席し、夏野市長の挨拶後、団体の各長からの挨拶。山崎議長の発声で乾

杯、その後時間の許す限り各団体の連携が深められる貴重な時間となりました。永森県議の主唱で万歳が行われ閉会しました。



会議所 主な今後の動き

- 2/12日 珠算検定試験
- 2/16日 建設・製造・運輸通信部会合同 若鶴酒造視察研修会
- 2/16日 射水市都市計画審議会
- 2/17日 射水市男女共同参画審議会
- 2/17日 創業者懇談会
- 2/20日 小規模事業者経営改善資金 審査会

- 2/22日 時代を先取りWEB3.0の勉強会
- 2/26日 簿記検定試験
- 2/27日 正副会頭会議 総務委員会
- 3/3日 創業者懇談会
- 3/9日 射水市雇用対策推進協議会主催 就活バスツアー

①13~①22 ふるさと祭り東京2023

「ふるさと祭り東京2023」が東京ドームにて行われ、射水市ふるさと物産協議会として(有)天高く、(有)鈴香食品、(有)丸龍庵、川口食品が出店しました。

10日間にわたり約33万7千人の来場者が日本各地のふるさとの魅力を楽しんでいました。当協議会のブースにも多くの方に足を運んでいただき、射水の魅力発信に貢献しました。



①23~①29 まるごと射水フェア

1月23日から29日の期間、日本橋とやま館で「まるごと射水フェア」を開催しました。今回の物産展は、積極的に販路開拓を目指す小規模事業者を対象に、バイヤーとのマッチングや消費者ニーズを把握する機会を創出し、市内製品の認知度向上、首都圏商社等との取引拡大並びに、自社商品のブラッシュアップを支援することを目的に開催しました。本所からはアグリプラス(株)、(有)京吉、野村屋、(有)放生若狭屋、紅コーポレーション、(株)夢テラス海王の6社が出展しました。



①26 インボイス制度対策講習会

クロスベイ新湊iCNホールにてインボイス対策講習会を開催いたしました。講師に税理士の北野先生をお招きし来年10月のインボイス制度導入に備え何が変わるのか、何を準備すればいいのかといった内容をオンライン、対面合わせて12名が学びました。

参加者からは受講しないと申請しなければいけないことも知らなかった。危うく大手との契約に不利が生じるところだったので期限に間に合うように申請したいとの声がありました。



予見可能性が低下していく世界で 試される本質を見極める力

今の世の中、“移行”（トランジション）、“変革”（トランスフォーメーション）という言葉がまん延している。主な例として、パワー・トランジション（＝大国間のパワーバランスが崩れることによる新たな国際秩序への移行）、エネルギー・トランジション（＝化石燃料からの脱却）、トランジション・ファイナンス（＝脱炭素社会に向けて温室効果ガス削減の長期的な企業の取り組みを支援する新しいファイナンス手法）、デジタル・トランスフォーメーション（既存のビジネスモデルの変革を伴うデジタル化）などが挙げられる。当然ながら、移行・変革が多ければ多いほど現在の体制、状態は全部ではないにしろ否定されることとなり、将来の予見可能性が低くなる。それ以上に、移行・変革に取り組んでいる主体（国、産業、企業、専門家など）の多くが、移行そのものに注力し、その後の状態を必ずしも明確に描いていないことが、将来に対する不透明感をさらに強めている。

その上、急激な移行・変革への揺り戻しが発生していることも移行・変革後の見通しを不透明にしている。まずは、エネルギー・トランジションである。ロシアのウクライナ侵攻の長期化により、安定したエネルギーを安全に供給することも必要であり、エネルギー・トランジションとは、ただ化石燃料を減らして再生可能エネルギーに切り替えればそれで事足りるわけではないことが明らかになった。脱炭素と安定供給の両方のバランスを維持することが最大の課題となってきた。

またトランジション・ファイナンスにも移行への反動がある。新たなファイナンス実施の基準となるグローバル化によって、それまで共有できていたESG、SDGsの価値が自明ではなくなっているため、移行の道筋が見えにくくなっている。

デジタル・トランスフォーメーションについても変革への揺り戻しがある。GAFAがグローバル企業として企業価値の成長を謳歌（おうか）していたが、グローバリゼーションの後退により人、モノ、カネ、情報、技術の自由な

グローバルな移動が制限されてきたことで、ビジネスモデルに陰りが見え始めている。既存の大手市場企業の多くが、ユニコーンが創出したイノベーションによって、デジタル・トランスフォーメーションの名の下、事業ポートフォリオの見直し、あるいはコア事業の変革まで迫られていたが、変革の先の見通しが不透明になっている。

最後が米国の一強体制を突き崩しつつある中国の台頭がもたらすパワー・トランジションである。この“移行”の背景には行き過ぎたグローバリゼーションの反動があろう。グローバリゼーションは産業再編を促す一方で、一部のグローバル企業や個人の富を増大させ、競争力が相対的に低い産業を退出させることになり、両者の所得・資産の格差を拡大させることにつながってきた一面も否定できない。確かに中国は、既存の国際秩序に異を唱えて、新たな秩序の構築を目指している側面があるが、それは既存の国際秩序をけん引してきた英国のEU離脱、米国ではトランプ政権の誕生とその政策に代表されるような保護主義的な風潮の隙を突いたものでもある。

このように将来の予見可能性が低下している世界では、あらゆる事態を想定しておくことが必要になる。その中でも、短期的に急激な変化を促す、あるいはもたらす移行・変革には必ず反動があり、成功に至ってもその成功は事前に想定されたものとは似ても似つかないものになると考えておいた方がよい。

筆者は、金融機関を中心とした企業の経営層向けに講演会・レクチャーを年間100回程度行っている。そうして得た知見によれば、この反動を想定することに長けている経営者が取り組んでいるビジネスモデルの移行・変革は正しく進展している事例が多い。この移行・変革そのものに注力するよりも、この移行・変革後の状態を正確かつ詳細に見通すことこそが、移行・変革の本質を見極めることではないだろうか。

（12月9日執筆）

職場のかんたんメンタルヘルス 「“平等性”を念頭に置いた言葉遣い」

役職定年や定年後再雇用により、上司・部下の関係が逆転することに戸惑う職場は少なくないようです。また、一度定年になってからの転職などで新しい仕事に就く場合も昨今は珍しくありません。職場内における人間関係がさまざま変化する中で、良好な人間関係を構築するポイントはどこにあるのでしょうか。

その重要なポイントは「平等性」です。平等性といっても組織の中での役割の上下関係を否定することではありません。関わり方の問題です。

平等性を考える際に分かりやすいのは、相手に対する言葉遣いです。例えば、同じことを依頼する際に、年下の部下には「これやっという」と言い、年上の部下に対しては「これお願いします」では、よい環境をつくるのが難しくなります。無自覚かもしれませんが、明らかに上司が部下を区別しており、それが部下に伝わるからです。年下の部下は、年上の部下にだけ丁寧に関わっている上司を見て面白くない感情を

抱くかもしれませんし、ため口を聞いてもらえないよそ者と心理的に排除するかもしれません。

もう一つ例を挙げるなら呼称です。親しみを持って「〇〇ちゃん」と呼ぶことはNGかという、私はそうは思いません。職場内の全員がお互いを「ちゃん付け」で呼び合う職場であれば、平等性が保たれており問題がないからです。しかし、一部の人を年齢や性別、そして役割を意識するような「ちゃん付け」をするようなら、その対象者を軽んじていると思われるも仕方ありません。反対に、「ちゃん付け」されていない他の人に疎外感を与えてしまうこともあります。このように呼び掛け方一つをとっても平等性を欠くシーンがあり、人間関係を少しずつ狂わせます。大げさなことではなく、日々の関わり方を「平等にする」ことで職場の雰囲気は穏やかに安定し、それぞれの能力を発揮しやすくなります。ぜひ意識してお互いが尊重できる関係性づくりに役立ててください。

日本メンタルアップ支援機構 代表理事 大野 萌子

職員の気になるキーワード

確定申告の準備はお早めに

令和4年分の所得税等の確定申告の受付が2月16日(木)から始まります。2月に入るとそろそろ確定申告の準備をしなければと思いつつ、通常業務に追われ気が付いたら3月になっていたと、会員事業所の皆様が相談時によくお話しされます。毎年なのですが、つつい後回しになる方が多いのでは？と感じています。本所が開設している『申告相談』2月中は比較的待ち時間が少なく対応できると思いますが、3月入ると大変混みあいますので、お早目に準備いただきお越しくください。

令和4年分の確定申告から、申告書が一本化され申告書A・Bの区分がなくなりました。また、注意が必要なのは新型コロナウイルス感染症に係る助成金の税務上の取り扱いになります。非課税・課税対象となる助成金があります。詳細については本紙折込『中小企業情報』をご確認ください。(M・M記)

射水市企業見学バスツアーのお知らせ

学生のみなさんに、市内企業の職場に触れる機会を提供。

2コースの中で自分の専門や志向に合った職場を見学できます。この機会に是非ご参加ください。

参加企業	Aコース	三精工業(株) → アイシン軽金属(株) → ハリタ金属(株) → 大栄建材(株)
	Bコース	協和紙工業 → コストコセールスジャパン(株) → 射水市役所



※参加方法等詳細については二次元バーコードからHPを参照ください

お詫びと訂正のお知らせ

CCIいみず784号におきまして下記の通り誤りがございました。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。

P5 年男 年頭所感のあいさつのお名前 誤) 吉久 磨 正) 吉久 磨

1月度オープン講師例会

松下幸之助と孫正義に直接学んだ「超一流のリーダーシップ」の開催

1月21日(土) クロスベイ新湊iCNホールにて、1月度オープン講師例会 松下幸之助と孫正義に直接学んだ「超一流のリーダーシップ」を開催致しました。

講師に、(株)ソフトバンク 元特別顧問の嶋 聡氏をお招きし、ニューノーマル時代のリーダーシップについてご講演いただきました。

本例会は、オープン例会として多くの市民の方にも参加していただき、共に嶋氏が語るリーダーシップ像について学ぶことができました。



①大胆なビジョンを提示 ②目標は明確に、期限を切って ③有言実行で皆を巻き込むというリーダーシップの三原則を基に自分自身がこれから取り組める内容が多くあり、大変学びのある講演となりました。

今後も射水商工会議所青年部では、このような講演会などを企画していきますので是非ご参加ください。

SNSでも情報配信しています。
こちらから二次元バーコードを
読取って情報をご確認ください。

Facebook



Instagram



Twitter



ホームページ



北プロ大会PR



夢に挑め!!
～一歩ずつ前へ そしてその向こうへ～

日本商工会議所青年部
第43回 北陸信越ブロック大会 2023
IMIZU 射水大会 9.22 [fri], 23 [sat], 24 [sun]
【お問い合わせ】 射水商工会議所青年部事務局 〒934-0011 富山県射水市津町2-10-30 TEL 0766-845110 FAX 0766-845245
Email: karaba@imizu.jp https://imizu.org/

【主催】 北陸信越ブロック射水商工会議所青年部 日本商工会議所青年部 【会場】 射水商工会議所青年部

大会公式LINEにて
射水大会の情報を
随時更新中!



日本商工会議所青年部
第43回 北陸信越ブロック大会
IMIZU 射水大会

金融関係

主な公的融資制度の利率

(令和5年2月1日現在)

資金名	利率(年)
日本政策 金融公庫 <small>(国民生活事業)</small>	マル経融資 1.18%
	普通貸付 1.08~3.45%
富山県	小口事業資金 1.80%以内
射水市	中小企業振興資金 1.80%以内

※日本政策金融公庫定例相談会は、新型コロナウイルスの影響によりしばらくの間お休みいたします。

公益社団法人 高岡法人会 メンタルヘルス対策セミナー

日時 令和5年3月16日(木)
14:00~15:30

場所 高岡商工ビル 4階会議室

..... 演 題

「企業のメンタルヘルス対策セミナー」
～雇用トラブルを未然に防ぐ～

【講師】 社会保険労務士法人 あい事務所 大野 ゆかり 氏

定員 40名 ※事前にお申し込みが必要です
先着順とし定員になり次第締め切りさせていただきます。
ホームページ (<https://www.houjin-takaoka.com/>)
をご確認の上、お申し込みください。

公益社団法人 高岡法人会
TEL 0766-23-8855 FAX 0766-26-1216

税務署の申告会場は大変混雑します

パソコン・スマホで 確定申告!



65万円の青色申告特別控除を受けるには...

◎事業所得(農業を含む)・不動産所得(事業的規模)について、青色申告をされている方は、**正規の簿記の原則での記帳に基づき作成した貸借対照表と損益計算書を申告書に添付し、申告期限内にe-Taxで申告をすることで65万円の青色申告特別控除を受けることができます。**

【方法1】 ブルーリターンAなどのお使いになっている会計ソフトで、決算書と申告書を作成し、e-Tax送信する。

【方法2】 会計ソフトをお持ちでない方や会計ソフトに申告書作成機能がない方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から決算書と申告書等を作成し、e-Tax送信する。(まずは、決算書の作成から行い、引き続き確定申告書を作成します)

高岡税務署

いみず塾

2023年のスケジュールが決定しました!

安岡先生の論語講座は、いつからでも始められる内容です。次回から皆様もいみず塾を受講してみませんか?

新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、いみず塾を開講しています。ご安心して受講ください。

スケジュール	4月6日(木)	6月1日(木)
	8月3日(木)	10月5日(木)
		12月7日(木)

■場所 クロスベイ新湊 iCNホール
■時間 18:30~
■受講料 会員の方 1回/2,500円
一般の方 1回/3,000円

人とのつながりが地域の活性化に結びつく

Member's Information File 45

(株)太陽堂
氷見 慎司 さん

第45回目は、(株)太陽堂さんにお話を伺ってきました。



【お店の特色、経営方針は？】

ジュエリー、メガネ、時計をメインに販売しています。モノを販売するという意識ではなく、お客様の幸せのお手伝いをさせていただき、お客様の不便を無くすお手伝いをさせていただき、その結果地域の方々に支えていただくことで今までお店をやってこれていると感じています。

例えば、メガネにピックアップすると、ただ見えれば良いだけではなく、掛けることでその方の魅力をさらに引き立てられるようなメガネ選びを心がけています。また、富山県では唯一横田流フィッティング術のブロンズフィッターの資格を取得し、掛け心地が良いメガネをお渡ししています。このように今後もお客様にご満足いただける商品をお渡しできるよう努めていきたいです。

事業所名：(株)太陽堂
代表者名：氷見 繁
所在地：〒934-0052
射水市中央町17-5
電話：0766-82-3049
創業年月：昭和21年4月
事業内容：宝飾、眼鏡販売
U R L：

ホームページ



【アピールポイントは？】

人とのつながりを大切にしています。

仕入れにおいては、当店で扱うメガネのほとんどがどのようなデザイナーさんがどのような思いで作ったのかを聞き、それに惚れ込んで取り揃えています。

販売においては、地域の異業種の企業さんと力を合わせながら新しい販路を開拓することにチャレンジしています。

情報発信においては、若い世代の方に助けていただきながらInstagramやTikTokなどSNS各種に取り組んでいます。

このように自分ではできない事を、いろんな人たちと一緒に取り組み、気が付くと人とのつながりの輪が広がっています。そしてお互い刺激し合い、学びを得ることで地域の活性化につながっていると実感しています。

Instagram



Facebook



LINE



TikTok



【今後の展望をお教えてください。】

これからももっといろいろな人たちとつながり、楽しいことに取り組んでいきたいです。一例として、内川沿いにある水辺の民家ホテルさんウミネコ棟にて、メガネブランド「VioRou (ヴィオルー)」のポップアップショップを行います。日にちは2月25日(土)26日(日)です。このイベントも今までの常識にとらわれない、「水辺の民家ホテル×太陽堂」がお互いの魅力を活かして行う事を意識しています。興味を持たれた方は見にいらしてください。人と人とのつながりがどのような効果を生み出すのか、今からワクワクしています！

そのためには自社の力だけではできません。オーダーできる職人さん、デザイナーさんとの関係をより強くしてお客様の要望を少しでも形にできるように頑張りたいです。



掲載企業を募集しています

どこにでも取材に行きます。お気軽にお問い合わせください。

TEL.84-5110 担当/塚本 まで